

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 28 年 3 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果	
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	-	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○		
			本体付着物除去	年	-			空洗タイマー設定値(分)	月	○		
			潤滑油交換	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
			外観	年	-			空気弁動作確認	月	○		
			プロベラ確認	年	-			洗浄工程確認	月	○		
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	6	-		No.2活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○		
			フロートスイッチ動作	6	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
			本体付着物除去	年	-			空気弁動作確認	月	○		
		No.2原水ポンプ	潤滑油交換	年	-		ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			外観	年	-			潤滑油交換	年	-		
			プロベラ確認	年	-			外観	年	-		
	揚水計量槽	汚泥等の堆積	槽内清掃	月	○		消毒槽	浮遊物除去	6	-		
			第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去			年	-	浮遊物除去	6	-
			第一沈殿池		トラフの損傷、越流状況			月	○	フリクトスイッチ動作確認	6	-
生物処理	第一沈殿池	掻寄機	浮遊物の除去	月	○	放流槽	No.1処理水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-		
			第一汚泥ピット	返送汚泥ポンプ	グリソ補充			3	-	外観	年	-
	硝化槽	1槽	本体付着物除去		年			-	No.2処理水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-
			潤滑油交換		年		-	外観		年	-	
			外観	年	-		プロベラ確認	年		-		
		脱窒素槽	2槽	プロベラ確認	年		-	1-1放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
				水中攪拌機攪拌状況	月	○	本体付着物除去		年	-		
				オイル交換(業者)	年	-	潤滑油交換		年	-		
	再曝気槽	循環ポンプ	水中攪拌機攪拌状況	月	○	1-2放流水移送ポンプ	外観	年	-			
			オイル交換(業者)	年	-		プロベラ確認	年	-			
			水中攪拌機攪拌状況	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
	凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	散気状態	月	○	2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
				散気状態	月	○		潤滑油交換	年	-		
				散気状態	月	○		外観	年	-		
	凝集沈殿	脱気槽	攪拌機	散気状態	月	○	2-2放流水移送ポンプ	プロベラ確認	年	-		
電磁弁動作確認				月	○	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-			
電磁弁動作確認				月	○	本体付着物除去		年	-			
凝集沈殿	混和槽	攪拌機	本体付着物除去	年	-	3-1放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-			
			潤滑油交換	年	-		外観	年	-			
			外観	年	-		プロベラ確認	年	-			
凝集沈殿	凝集槽	攪拌機	プロベラ確認	年	-	3-2放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
			回転部スケール除去	年	-		本体付着物除去	年	-			
			プロベラ確認	年	-		潤滑油交換	年	-			
凝集沈殿	第二沈殿槽	掻寄機	潤滑油交換	年	-	4-1放流水移送ポンプ	外観	年	-			
			プロベラ確認	年	-		プロベラ確認	年	-			
			プロベラ確認	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
高度処理設備	中和槽	攪拌機	トラフの損傷、越流状況	月	○	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-			
			浮遊物の除去	月	○		潤滑油交換	年	-			
			グリソ補充	3	-		外観	年	-			
高度処理設備	ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	回転部スケール除去	年	-	ろ過原水槽	浮遊物除去	6	-			
			プロベラ確認	年	-		フリクトレベルスイッチ動作	6	-			
			プロベラ確認	年	-		本体付着物除去	年	-			
高度処理設備	ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	-	ろ過原水槽	潤滑油交換	年	-			
			外観	年	-		外観	年	-			
			プロベラ確認	年	-		プロベラ確認	年	-			
高度処理設備	ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	ろ過原水槽	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

3/ 3 No.2曝気ブロワ V-ベルト劣化のため交換実施(SV-800\*4本)  
 3/ 4 汚泥貯留槽攪拌ブロワ V-ベルト劣化のため交換実施(A-39\*1本)

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 28 年 3 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	-	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	-			ベルトの伸び、傷み	月	○
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	-			吸引ろ過器詰り物点検	月	○
		硫酸	ストレーナー清掃	年	-			運転開始圧力(Mpa)	月	○
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	-			運転停止圧力(Mpa)	月	○
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	3	○
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	年	○			吸引ろ過器詰り物交換	年	-
			タンク内部確認	年	-			タンクの清掃点検	年	-
			ストレーナー清掃	月	○			第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去
	タンク内部確認	年	-	潤滑油交換	年					-
	凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○	外観	年	-			
		タンク内部確認	年	-	プロペラ確認	年	-			
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	6	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年			-
		No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	浮遊物除去	6	-
		No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-			本体付着物除去	6	-
No.3苛性ソーダ		潤滑油交換	6	-	潤滑油交換			年	-	
No.4苛性ソーダ		潤滑油交換	6	-	外観			年	-	
塩化第二鉄		潤滑油交換	6	-	プロペラ確認			年	-	
硫酸		潤滑油交換	6	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
凝集助剤		潤滑油交換	6	-	散気管確認	6	-			
薬品注入量		メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	-		
		塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6
	りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	本体付着物除去				6	-
	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	潤滑油交換				年	-
ブロウ	No.1曝気ブロウ	温度	3	○	外観				年	-
		安全弁動作	3	○	プロペラ確認				年	-
		各接合部締付	3	○	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-		
		Vベルト張り状態	3	○	浮遊物除去		6	-		
		ベアリンググリス交換	3	○	雑排水槽		雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	-
ギヤオイル交換	3	○	潤滑油交換	年				-		
Vベルト交換	年	-	外観	年				-		
圧力計交換	年	-	プロペラ確認	年		-				
吸込フィルタ清掃	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-				
No.2曝気ブロウ	No.2曝気ブロウ	温度	3	○	浮遊物除去	6	-			
		安全弁動作	3	○	本体付着物除去	6	-			
		各接合部締付	3	○	潤滑油交換	年	-			
		Vベルト張り状態	3	○	外観	年	-			
		ベアリンググリス交換	3	○	プロペラ確認	年	-			
No.3曝気ブロウ	No.3曝気ブロウ	ギヤオイル交換	3	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		Vベルト交換	年	-	PH計	PH計	槽内点検	月	○	
		圧力計交換	年	-			警報の有無	月	○	
		吸込フィルタ清掃	年	-			清掃	年	-	
		原水槽攪拌ブロウ	原水槽攪拌ブロウ	安全弁動作			3	○	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)
Vベルト張り状態	3			○			KCL確認、補充	月	○	
ベアリンググリス交換	3			○	電極の清掃及び校正	月	○			
ギヤオイル交換	3			○	第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.15-8.25		
Vベルト交換	年			-	KCL確認、補充	月	○			
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	汚泥貯留槽攪拌ブロウ	圧力計交換	年	-	電極の清掃及び校正	月	○			
		吸込フィルタ清掃	年	-	第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55		
		安全弁動作	3	○	KCL確認、補充	月	○			
		Vベルト張り状態	3	○	電極の清掃及び校正	月	○			
		ベアリンググリス交換	3	○	混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45		
空洗ブロウ	空洗ブロウ	ギヤオイル交換	3	○	KCL確認、補充	月	○			
		Vベルト交換	年	-	電極の清掃及び校正	月	○			
		フィルタエレメント交換	年	-	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85		
		安全弁動作	3	○	KCL確認、補充	月	○			
		Vベルト張り状態	3	○	電極の清掃及び校正	月	○			

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検(1/2)

点検月 平成 28 年 3 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロウ	1	電流値(A) : 162A	3	133.6	147.6	150.3	○
		電圧値(V) : 200V	3	-	-	-	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	
No.2曝気ブロウ	2	電流値(A) : 162A	3	132.1	142.9	149.7	○
		電圧値(V) : 200V	3	-	-	-	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	
No.3曝気ブロウ	3	電流値(A) : 170A	3	134.9	145.8	150.5	○
		電圧値(V) : 200V	3	-	-	-	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	-	-	-	
原水槽 攪拌ブロウ	4	電流値(A) : 3.7A	3	3.52	3.43	3.67	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ	14	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A) : 2.2A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	年		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 0.00A	3		
		絶縁抵抗値(MΩ)	3		
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	3		
		絶縁抵抗値(MΩ)	3		
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	3		
		絶縁抵抗値(MΩ)	3		

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。  
判定の基準は、電流値については定格値以下であること、絶縁抵抗値については0.2MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 平成 28 年 3 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空洗ブロウ	46	電流値(A) : 3.8A	3	3.67	3.70	4.62	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
汚泥貯留槽 攪拌ブロウ	47	電流値(A) : 6.8A	3	4.84	5.08	5.39	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞	∞	∞	○
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	絶縁抵抗値(MΩ)	年				
		電流値(A) : 3.5A	年				
空気圧縮機	51	電流値(A) : 3.5A	年				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A) : 9.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします

備考